

平成28年度 事業報告

【基本方針】

「法人会の理念」に則り、健全な納税者の団体として税知識の普及に努め税意識の高揚を図り、会員の研鑽、企業及び地域社会へ貢献を目指した。

公益社団法人としての社会的責任を果たすため、公益性の高い法人組織・体系のあり方を定着化させ、地域社会への更なる公益性の高い事業展開を目指してきた。

なお、各事業活動においては、会員数の減少ならびに会財政状況の厳しい中、基幹事業となる「税」に関する活動の積極的な展開、また、新公益法人制度に沿った新たな事業活動の拡大を掲げ取り組んできた。

【法人会の理念】

法人会は税のオピニオンリーダーとして
企業の発展を支援し
地域の振興に寄与し
国と社会の繁栄に貢献する
経営者の団体である。

1 総務委員会

公益社団法人として適正な会計処理を行い、予算の執行に努めるとともに、コンプライアンスを遵守し所要の体制整備を行った。また税務諸官庁・税務関係諸団体とより密接な連絡協調に努め、また東法連と単位会、および単位会間の連携強化を図り「税」に関する活動に軸足を置きながら、事業の充実・拡大を進めてきた。

2 税制委員会

法人会の理念に基づき原点である「税制」に関して、会員からの意見を集約し、その意見が税制に反映されるよう地元関係機関に対し要望活動を展開してきた。また、東法連主催の平成 29 年税制セミナーに参加し、29 年度税制改正の概要を研鑽した。

3 組織委員会

厳しい社会経済情勢の下、会員数の減少傾向が続いている中で、組織の充実・強化を図るため、会員増強月間を設けるとともに、各ブロックと連携を密にし、厚生制度受託会社と情報を共有し、9月にビジネス交流会・組織拡大決起大会を開催、11月に異業種交流会を開催し、全会一丸となった組織的な会員増強を図った。

4 事業研修委員会

法人会の基幹事業である税法・税務関係の研修を推し進め、研修内容の充実を図るとともに、地域に密着した公益法人として、一般の皆さまにも参加いただき、参加人員の増加に努めた。また新たに「消費税・印紙税申告書作成講座」を企画し平成 29 年度に開催する。

5 広報委員会

本年も年 3 回会報を発行し、法人会の活動、会員同士の絆、地域情報を提供し、内容の充実につとめるとともに、会員企業の紹介・PR を図るため広告掲載を強化した。また、広く一般に対しての税の啓発活動等を推進するため、法人会の活動状況をホームページに随時掲載した。

6 厚生委員会

法人会の各種共済制度は必要不可欠であり、財政面をも考慮した制度の維持と普及推進を図るとともに、より会員のニーズに即した新企画に努めた。

本年度は、8月 28 日(日)に「親と子の悠々サンデー in 山梨」を開催した。

7 社会貢献委員会

公益法人として社会から信頼を得て、地域に密着した活動の展開が求められており、

地域社会への貢献が重要となることを念頭におき、組織力を十分に生かし、積極的かつ継続的に社会貢献活動を実施した。

その中で、とくに、座・高円寺2においての杉並チャリティまつりは、200名以上の参加があり大好評を得た。本年度は、弦楽四重奏のコンサートを新しく企画し内容の充実を図った。その際、チャリティ募金を呼びかけ、募金額が大勢の方の篤志で、72,845円集まり、社会福祉法人杉並区社会福祉協議会に寄付した。

8 青年部会

4月に東法連青連協第4ブロック合同租税教育事業に参加し、6月には本部と連携してチャリティゴルフを開催しチャリティ募金額121,047円を熊本地震義援金として寄付をした。9月には全国青年の集い旭川大会に参加し全国にネットワークを広げ情報交換をはかった。10月には40周年記念式典を開催した。また本部事業である納税街頭キャンペーンやチャリティまつり等に積極的に参加し税の啓発活動や社会貢献活動を積極的に実施した。

9 女性部会

4月に第11回法人会全国女性フォーラム福島大会に参加し情報交換をはかった。7月から「税に関する絵はがきコンクール」の準備に入り積極的に推進を行った。青年部会の長年の租税教育活動とこの事業等が評価され11月には納税表彰を受け、また3月には会長賞受賞作品が東法連女連協会会長賞を受賞し大きな成果を上げた。またクリーン作戦や納税街頭キャンペーン等に積極的に参加し税の啓発活動や社会貢献活動を積極的に実施した。

10 源泉部会

源泉部会は5月に新入社員の源泉徴収基礎講座、10月に秋の定例研修会、11月に年末調整説明会などの研修、さらには、一泊研修旅行会を行い会員相互の親善も図った。

本年度も、優良な源泉徴収納税義務者として納税意識の向上に努めた。

11 酒販部会

5月1日に「吟醸酒 飲み比べ会」を開催し90名以上の参加を頂き、酒税を含めたお酒への理解と飲酒環境の適正化の普及に努めた。